



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月29日

上場取引所 東 名

上場会社名 大豊工業株式会社

コード番号 6470 URL <http://www.taihonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉原 功一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト向)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	52,686	7.5	2,884	27.6	2,846	27.2	1,660	17.7
27年3月期第2四半期	49,006	7.7	2,260	9.4	2,237	△5.5	1,411	△3.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,456百万円 (83.8%) 27年3月期第2四半期 792百万円 (△76.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	57.87	57.73
27年3月期第2四半期	49.30	49.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	101,191	59,170	57.6	2,032.20
27年3月期	103,944	58,006	55.0	1,992.49

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 58,302百万円 27年3月期 57,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	18.00	33.00
28年3月期	—	18.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	10.0	6,500	39.0	6,500	30.7	3,100	△3.0	108.05

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3. 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	28,844,457株	27年3月期	28,842,457株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	154,934株	27年3月期	154,652株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	28,689,332株	27年3月期2Q	28,625,674株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P3
3. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P9
(継続企業の前提に関する注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P9
(セグメント情報等)	P9
4. (参考) 個別財務諸表(要約)	P11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国・欧州等の先進国が順調に推移したことに比べ、中国を代表して新興国経済の成長の鈍化が一層明らかとなりました。

我が国経済も企業収益の改善傾向が続く中、緩やかな回復基調が継続してまいりましたが、中国の経済減速の程度が不透明であることを基調とした世界経済の下振れリスクや、年末に先送りされた米国の利上げへの懸念などを受け、景気先行きに不安感が高まりつつあります。

グローバル自動車市場に目を移すと、北米・欧州では前年を上回る生産・販売が続いておりますが、中国、アセアン諸国は前年比マイナスの販売状況が続き、国内においても昨年まで市場を牽引してきた軽自動車が税制改正により大幅減少するなど、各地域を見通すと販売の状況は「まだら模様」であり、下期の動向は予断を許さない状況であります。

このような状況の下、当期は2013年4月に公表しました「2013-2015年度中期経営計画」の仕上げの年に当たり、各種直轄プロジェクトの成果の刈り取り、新製品開発、拡販、原価低減活動にグループの総力を挙げて取り組んでまいり所存であります。

①売上高

当第2四半期連結累計期間の売上高は52,686百万円となり、前年同四半期に比べ3,680百万円の増収(前年同四半期比7.5%増)となりました。

②営業利益

当第2四半期連結累計期間の営業利益は2,884百万円となり、前年同四半期に比べ624百万円の増益(前年同四半期比27.6%増)となりました。

③経常利益

当第2四半期連結累計期間の経常利益は2,846百万円となり、前年同四半期に比べ608百万円の増益(前年同四半期比27.2%増)となりました。

④親会社株主に帰属する四半期純利益

当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は1,660百万円となり、前年同四半期に比べ249百万円の増益(前年同四半期比17.7%増)となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が43,739百万円となり、前年同四半期に比べ2,770百万円の増収(前年同四半期比6.8%増)となりました。

②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が8,841百万円となり、前年同四半期に比べ904百万円の増収(前年同四半期比11.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は45,430百万円であり、前連結会計年度末に比べ977百万円減少しております。現金及び預金の3,307百万円の減少、たな卸資産の1,080百万円の増加、受取手形及び売掛金の831百万円の増加が主な要因であります。

②固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は55,760百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,775百万円減少しております。建設仮勘定の3,243百万円の減少、投資有価証券の477百万円の減少、のれんの407百万円の減少、機械装置及び運搬具の2,323百万円の増加が主な要因であります。

③流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は28,330百万円であり、前連結会計年度末に比べ147百万円減少しております。支払手形及び買掛金の1,061百万円の減少、その他のうち設備未払金の2,398百万円の減少、電子記録債務の2,173百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金の1,284百万円の増加が主な要因であります。

④固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は13,690百万円であり、前連結会計年度末に比べ3,769百万円減少しております。長期借入金3,446百万円の減少、退職給付に係る負債163百万円の減少、繰延税金負債92百万円の減少が主な要因であります。

⑤純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は59,170百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,164百万円増加しております。利益剰余金1,337百万円の増加、為替換算調整勘定の99百万円の増加、その他有価証券評価差額金302百万円の減少が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年4月27日に公表いたしました予想値を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「平成28年3月期 通期業績予想値の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、重要性が増した「YANTAI NIPPON GASKET CO., LTD.」を連結子会社として連結範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,885	9,577
受取手形及び売掛金	17,855	18,687
電子記録債権	3,174	3,248
商品及び製品	2,809	3,131
仕掛品	2,303	2,871
原材料及び貯蔵品	4,323	4,512
繰延税金資産	1,406	1,437
その他	1,876	2,196
貸倒引当金	△226	△233
流動資産合計	46,408	45,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,817	30,414
減価償却累計額	△17,267	△17,750
建物及び構築物(純額)	12,549	12,663
機械装置及び運搬具	80,075	83,761
減価償却累計額	△64,357	△65,719
機械装置及び運搬具(純額)	15,718	18,042
工具、器具及び備品	16,796	17,516
減価償却累計額	△15,370	△15,823
工具、器具及び備品(純額)	1,425	1,693
土地	13,434	13,422
リース資産	289	297
減価償却累計額	△168	△184
リース資産(純額)	120	113
建設仮勘定	6,470	3,227
有形固定資産合計	49,718	49,162
無形固定資産		
のれん	407	—
リース資産	22	16
その他	1,075	1,126
無形固定資産合計	1,505	1,143
投資その他の資産		
投資有価証券	3,630	3,152
繰延税金資産	1,477	1,422
退職給付に係る資産	255	239
その他	982	674
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	6,311	5,454
固定資産合計	57,536	55,760
資産合計	103,944	101,191

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,838	12,776
電子記録債務	—	2,173
短期借入金	361	—
1年内返済予定の長期借入金	4,529	5,813
リース債務	62	55
未払費用	4,892	5,213
未払法人税等	526	737
役員賞与引当金	188	91
その他	4,079	1,469
流動負債合計	28,478	28,330
固定負債		
長期借入金	14,301	10,855
リース債務	85	79
繰延税金負債	681	588
退職給付に係る負債	1,854	1,690
役員退職慰労引当金	176	163
資産除去債務	120	125
その他	239	187
固定負債合計	17,460	13,690
負債合計	45,938	42,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,479	6,480
資本剰余金	9,948	9,949
利益剰余金	37,280	38,617
自己株式	△191	△192
株主資本合計	53,517	54,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,521	1,218
為替換算調整勘定	2,597	2,696
退職給付に係る調整累計額	△475	△468
その他の包括利益累計額合計	3,642	3,446
新株予約権	69	98
非支配株主持分	776	768
純資産合計	58,006	59,170
負債純資産合計	103,944	101,191

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	49,006	52,686
売上原価	40,357	42,964
売上総利益	8,648	9,721
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	475	523
役員報酬	166	185
従業員給料	1,399	1,489
賞与	398	476
退職給付費用	118	93
法定福利費	235	299
福利厚生費	272	265
役員退職慰労引当金繰入額	28	25
役員賞与引当金繰入額	91	91
賃借料	101	96
旅費及び交通費	160	148
減価償却費	189	211
研究開発費	1,619	1,683
その他	1,131	1,246
販売費及び一般管理費合計	6,387	6,837
営業利益	2,260	2,884
営業外収益		
受取利息	19	20
受取配当金	33	38
為替差益	35	15
持分法による投資利益	3	—
その他	90	84
営業外収益合計	181	159
営業外費用		
支払利息	92	69
固定資産除却損	14	52
持分法による投資損失	—	27
その他	96	48
営業外費用合計	203	197
経常利益	2,237	2,846

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	12	4
その他	1	—
特別利益合計	13	4
特別損失		
固定資産除却損	88	0
固定資産売却損	11	0
資産除去費用	—	4
減損損失	—	325
その他	25	0
特別損失合計	126	330
税金等調整前四半期純利益	2,125	2,520
法人税、住民税及び事業税	542	784
法人税等調整額	161	73
法人税等合計	703	858
四半期純利益	1,421	1,661
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,411	1,660

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	1,421	1,661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	157	△302
為替換算調整勘定	△774	100
退職給付に係る調整額	△9	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△10
その他の包括利益合計	△629	△205
四半期包括利益	792	1,456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	795	1,464
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	40,968	7,937	48,905	100	49,006	-	49,006
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	621	621	673	1,294	△1,294	-
計	40,968	8,558	49,527	773	50,300	△1,294	49,006
セグメント利益	4,037	844	4,881	60	4,941	△2,681	2,260

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△2,681百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	43,739	8,841	52,581	105	52,686	-	52,686
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	538	538	622	1,160	△1,160	-
計	43,739	9,380	53,119	727	53,847	△1,160	52,686
セグメント利益	4,893	698	5,591	42	5,633	△2,749	2,884

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△2,749百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「自動車部品関連事業」セグメントにおいて、常州恒業軸瓦材料有限公司に関するのれんを、完全子会社化した時点の事業計画で想定していた収益が見込めなくなったことから、全額減損損失としております。

なお、当該事象によるのれんの減損額は325百万円であります。

4. (参考) 個別財務諸表(要約) (平成27年4月1日～平成27年9月30日)
損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

期別 科目	前第2四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	28,420	29,381
売上原価	23,748	24,229
販売費及び一般管理費	4,037	4,063
営業利益	635	1,088
営業外収益	801	904
営業外費用	132	105
経常利益	1,304	1,888
特別利益	1	4
特別損失	102	4
税金等調整前四半期純利益	1,203	1,887
法人税、住民税及び事業税	156	218
法人税等調整額	111	113
四半期純利益	934	1,556

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

期別 科目	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
(資産の部)		
流動資産	25,728	24,220
現金預金	7,155	4,902
受取手形及び売掛金	8,790	8,735
その他の	9,782	10,582
固定資産	48,385	47,710
有形固定資産	22,774	22,091
機械装置	7,134	7,843
その他の	15,640	14,247
無形固定資産	351	288
投資その他の資産	25,258	25,330
合計	74,113	71,930

期別 科目	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
(負債の部)		
流動負債	18,709	20,016
固定負債	13,289	8,880
負債計	31,999	28,896
(純資産の部)		
資本金	6,479	6,480
資本剰余金	10,134	10,135
利益剰余金	24,705	25,745
自己株式	△ 214	△ 214
その他有価証券評価差額金	938	788
新株予約権	69	98
純資産計	42,113	43,034
合計	74,113	71,930

*開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。